

2026年度 事業計画
(2026年4月1日から2027年3月31日まで)

1. 大同生命地域研究賞の贈呈

(定款第4条第1号に該当)

(1) 第41回受賞者の決定と贈呈式の開催

本賞の推薦委員から推薦のあった候補者の中から、地域研究賞1名、地域研究奨励賞3名、地域研究特別賞1名を決定し、贈呈式を開催する。

① 日程

- ・ 推薦の締切り 4月30日(木)
- ・ 選考委員会の開催 5月25日(月)
- ・ 理事会(書面開催/受賞者の承認) 6月上旬
- ・ 贈呈式の開催 7月22日(水)

② 選考委員

- 井上 真 氏 (早稲田大学人間科学学術院教授、東京大学名誉教授)
- 臼杵 陽 氏 (日本女子大学名誉教授)、[選考委員会委員長]
- 小長谷有紀 氏 (国立民族学博物館名誉教授)
- 關 雄二 氏 (国立民族学博物館館長)
- 平野 美佐 氏 (京都大学大学院アジアアフリカ地域研究研究科教授)

(2) 大同生命地域研究賞受賞者による講演のオンデマンド配信を実施

受賞者の研究成果の披露および賞の知名度の一層の向上等を兼ねた講演会をオンデマンド配信し、財団の知財としてライブラリー化する。

- ① 講演者 : 地域研究各賞受賞者(2026年度受賞者)
- ② 配信方法 : 当財団公式 YouTube チャンネルにて配信

2. 翻訳出版事業

(定款第4条第2号に該当)

(1) アジア諸国の現代文芸作品の日本語翻訳出版 <「アジアの現代文芸」シリーズ>

① 出版候補作品

- ・以下の作品を出版(電子書籍版も出版)する。
- ・書籍は、全国の大学・公立図書館等に寄贈する(2,500部)。
電子書籍は当財団のホームページ上で無料公開する。
- ・出版作品の選定にあたっては、翻訳対象国、著作権者・翻訳者の了承等に十分留意する。

No.84 パキスタン13 『秘密と秘儀』

- ・パキスタン作品として、13作品目。
- ・宇宙と人間の生命力は「自我(Khudi)」の力に発し、愛と努力によって自己を鍛え上げることで人は創造的存在となると説く哲学詩。
法・規律・倫理・愛を媒介に、個人の力を共同体へと結晶させ、イスラーム共同体の再生を目指す作品。
- ・著者 ムハマド・イクバル
- ・インド・パキスタン亜大陸を代表する哲学者・詩人で、イスラーム精神の再生を説いた近代最大級の思想家の一人。
ペルシア語詩を媒介に「自我の強化」と「共同体の再建」を結びつけた革新的思想で知られる。
- ・翻訳者 片岡 弘次(大東文化大学名誉教授)
※片岡氏の当シリーズでの5作目の翻訳となります。

(2) アジア各国語への翻訳出版 <「ジャパニーズ・ミラーズ」シリーズ>

① 出版候補作品

- ・以下の作品を出版し、作品は現地の学校や図書館等に寄贈する(2,000部)。
出版作品の選定にあたっては、出版国における出版事情、配送事情、配本先および著作権者・出版元の了承等に十分留意する。

No.53 ベトナム語10 『新美南吉選集』

- ・ベトナム作品として10作品目。
- ・新美南吉選集は素朴な情景と深い“哀しみ”を湛えた童話世界を体系的に味わえる代表的アンソロジー。
郷土の生活風景・子どもたちの心情・動物のまなざしを通し、人間の

普遍的な優しさと喪失を静かに描く作品群として読み継がれている。

・ 翻訳者 ズオン・チ・ツェト・ミン氏

※ズオン・チ・ツェト・ミン氏の当シリーズでの翻訳作品

『学習まんが人物館 広岡浅子』（2023年）

3. 教育支援事業

（定款第4条第4号に該当）

- ・ 勉学環境に恵まれない東南アジアの生徒のために、ラオス、カンボジア、ミャンマーの3か国の学校に図書・教材・文房具等の支援を実施する。
- ・ 新しい取組として、ラオス農村部の小・中学校にPC端末の設置、電子教材を利用した教育モデルに関する教員研修を行ったうえ、エドテック利用による教育支援を実施

以上